

石川婦人

2026. 3. 25発行
石川県婦人団体協議会
〒920-0861 金沢市三社町1-44
石川県女性センター内
TEL 076-263-4643
FAX 076-263-0118

No.103

ISHIKAWAFUJIN

題字 石川県知事 馳 浩氏



年度末にあたり

石川県婦人団体協議会会長 能木場 由紀子

令和8年の年明け早々に島根・鳥取地震が発生し、昨年12月には東北・北海道地震もあり、今年も日本各地で自然災害や山林火災のニュースが続きました。

大寒に入り寒さもピークの中、金沢市内は5年ぶりの大雪となり県内の交通網は乱れ、スリップ事故が多発し、大混乱の週末となりました。立春を迎えたものの、しばらくは雪模様の天候予報が発表されています。早春の日射しを待ちわびています

恒例の女性県政会議は9月から中能登地区の志賀町文化ホールからスタートし、能登地区（珠洲市）、加賀地区（川北町）、金沢地区（金沢市）と年末までに無事終了いたしました。4地区ともぶっつけ本番に様々な課題や要望を直接、馳浩石川県知事に伝えることができたことと大好評でした。女性の視点で気づいたこと、地域の生業について県政に役立つよう願っています。

年度後半は愛知県での中部ブロック会議、11月に全女連全国大会が沖縄県で開催され、県内各市町から29名で参加いたしました。沖縄県の歴史と伝統芸能にふれた良いリーダー研修となりました。

能登半島地震から丸2年がたち、各地域の再生に向けての計画や議論が始まりました。令和8年度の全女連中部ブロック会議が石川県が当番県となり、9月に能登地区での開催を予定しており、復旧状況の視察と能登応援ツアーになればと思っております。

今年度の行事が計画通り無事終えることができましたことに、心よりお礼申し上げます。引き続きのご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

受賞おめでとう
ございます



石川県社会教育功労者知事表彰
寺口 優美子様
（石川県婦人団体協議会書記）

第45回 石川県婦人意見発表大会

12/6（土）石川県女性センター

今年も私達が楽しみにし、勇気と希望をいただける婦人意見発表大会が開催されました。6人の婦人会発表者の方は、今まで生きてきた中で経験、降りかかった災難や災害、罹患した病気からどのように考え、立ち直り、生きてきたか話され、改めて勇気をいただきました。また中学生の「血より深い絆」の発表には同じ家で過ごし、生活を共にする家族はたとえ父親が違っていても、かわいい弟であったり、かけがえのない家族あるという力強さに感激しました。最後の小山内生涯学習課長の講評は竹内まりやの「人生の扉」の歌詞に基づくものでした。20代、30代、40代、50代、60代、70代いつの年代も扉をひらき、その年代を明るく生き生きと大切に希望をもって生きることが大事だという素敵な講評でした。

今回はまた1年頑張ろうと思える会でした。

（白山市 柳）



〈発表者〉

穴水町	一部損壊の家	前 尚子
能登町	地域の力になりたい	今 圭子
野々市市	保護司として生きた人生を振り返って	井後 葉子
金沢市	まさか	西田 京子
小松市	地域と繋がれば	川 雅代
川北町	婦人部の地区部長を経験して	窪田 美幸
白山市立鶴来中学校	血よりも深い絆	山下 楓栂
かほく市立高松中学校	時代を紡ぐ民謡の響き	山本日菜子

努力目標 ふるさとに愛着と誇りをもち、地域活性化に取り組もう

— 第70回 石川県女性県政会議 —

1・中能登地区

1. 小規模事業者持続化補助金交付対象からの除外について（羽咋市）
2. 家庭版環境 ISO 気候変動対応アクションプランの調査結果について（津幡町）
3. 市街化調整区域の指定解除について（内灘町）
4. 県立北前船ミュージアムの建設について（志賀町）
5. 石動山伊須流岐比古神社の保存修理工事について（中能登町）
6. 女性県政バスの増便について（七尾市）
7. 外国人政策について（羽咋市）
8. 外国人のごみ処理問題について（中能登町）
9. 大海川の改修浚渫工事・周辺地域の避難所整備について（かほく市）
10. 森林公園など津幡を巻き込んだ金沢美術工芸大学との連携イベントの開催について（津幡町）
11. 清湖大橋の除草対応について（かほく市）
12. 災害ボランティアに係る交通費の免除・研修の開催について（内灘町）
13. キャラクターマンホールを利用した観光について（内灘町）
14. 郷土愛を育むふるさと教育について（志賀町）
15. 県道に生い茂る草の処理について（中能登町）
16. 子ども交流センター七尾館の設備等について（七尾市）
17. 県立看護大学への助産師育成コースの設置について（かほく市）
18. クマ対策について（津幡町）



令和7年9月13日（土）13:30～15:30
志賀町文化ホール 参加人数150名

2・能登地区

1. 事業再建に係る成功事例を学ぶ場の提供について（珠洲市）
2. 人口減少への歯止め対策について（穴水町）
3. 子供のためのスポーツ施設の復旧について（能登町）
4. 被災地の住民が安心して暮らせる環境づくりについて（珠洲市）
5. 奥能登公立4病院の今後について（穴水町）
6. 使われなくなった仮設住宅等の活用について（能登町）
7. 豪雨に備えた治水対策について（珠洲市）
8. 高齢者に対する仮設住宅入居の優遇について（穴水町）
9. 公費解体後の荒地化対策について（能登町）
10. 蛸島漁港の修繕について（珠洲市）



令和7年10月11日（土）13:30～15:15
珠洲市産業センター 参加人数60名

3・加賀地区

1. 祖父母の育休制度について（加賀市）
2. 小松－韓国便の時間的な利便性について（小松市）
3. 金沢マラソン等の大規模イベント開催時の柔軟な交通対応について（能美市）
4. 白山ろく少年自然の家の老朽化について（白山市）
5. 百々鶴荘について（野々市市）
6. 学生への通学定期補助について（川北町）
7. 森林整備に係る人材育成と林業活性化への補助について（加賀市）

緑の募金・複十字シール募金
ご協力ありがとうございました。

8. 除雪作業の簡素化等について（小松市）
9. 子供たちの第三の居場所づくりについて（能美市）
10. 白山の入山料導入について（白山市）
11. 街路樹の管理について（野々市市）
12. 加賀産業道路の融雪装置増設について（川北町）
13. 加賀市の教育環境の整備、給食化について（加賀市）
14. 民生委員・児童委員等の成り手不足・高齢化について（白山市）



令和7年11月29日（土）14:00～16:00
川北町文化センター 参加人数90名

4・金沢地区

1. カーボンニュートラル政策について（鞍月校下）
2. 大桑緑地公園の街灯設置について（間一屋校下）
3. 県内に住む外国人について（西南部地区）
4. 能登の公費解体・廃棄物処理の現状について（内川校下）
5. 洋上風力発電の設置について（長田校下）
6. 田んぼの修復、県営住宅の家賃、山側環状線付近の歩道の除雪について（泉野校下）
7. 就学前の難聴児に対する対応について（押野校下）
8. 道路修繕の進捗状況・住宅再建・珠洲-金沢間の直通バス等について（夕日寺校下）



令和7年12月20日（土）13:30～15:30
石川県女性センター 参加人数70名

第73回全国女性団体研究大会

11/24～27 沖縄県

先ず歓迎セレモニーで、南風原高校郷土芸能部の生徒さんたちによる華やかなステージが展開されました。

開会行事において、今回は感謝状贈呈式があり、役員功労者表彰に能木場由紀子会長が受賞され、団体表彰では石川県婦人団体協議会が壇上で表彰を受けました。その後、特別講演では首里城復興や琉球料理について学びました。私が参加した分科会のテーマは「平和」で、沖縄戦について深く学びました。その中でも沖縄芸人まーちゃんが米軍基地などの社会問題を、沖縄ならではの視点で「お笑い」というメスで斬る内容に引き込まれました。

今大会では、北陸から眺めているだけでは分からない沖縄の人たちの思いに触れ考えさせられる場面がいくつもありました。「たくさんの本土の人たちに、自分事として沖縄に関心を持ってほしい」という言葉が心に沁みま



（小松市 久保）

第45回 石川県交通安全母親大会

12/6 石川県女性センター



「交通事故の状況と交通安全対策」と題し、石川県生活環境部生活安全課和泉哲朗様の講演を拝聴しました。

交通事故は減少しているが下がり止まりで、高齢者（65才以上が）70%を占めといる。自転車での事故も増えてきているとの事。安全対策としては歩行者の安全確保、目立つ色の衣服の着用促進や反射材の利用、そしてこの時期は早目の点灯を心掛ける。被害者にも加害者にもならないよう事故のない社会を目指していきたいと、とてもわかりやすい内容でした。

次に2つの地区の活動発表がありました。加賀市は市・警察署・女性協議会が「Oneチーム」となっており、子ども園や小学校を訪問し啓発活動を続け活動の際に身につけている黄色いスカーフには「危ないと子を叱るより手を引こう」というとても素敵な標語が描かれていました。津幡町も街頭キャンペーンや反射材を使用したりボン作り、研修会等行なっており、会場にはズンドコ節を交通安全の替え歌にして披露し盛り上がりました。

とても学びの多い時間でした。

（かほく市 松村）

みんなで取り組む 敬老会

津幡地区女性会では、年間15の行事を行っています。その中で特に女性会の力を発揮するのが、文化会館シグナスで行われる地区の敬老会です。毎年500人を超える敬老招待者のために、町や公民館の協力のもと、記念品や弁当選びから、袋詰め、受付、会場準備そして式典や余興の計画、舞台の裏方、進行、出演まで担っています。演目は園児の歌や民謡、演芸、コーラスなどですが、会員もたくさん出演するのです。当日は40人ほどで女性会のオレンジ色のTシャツを着て、招待の方々を出迎えます。

帰りに「久しぶりに友だちと話せた」「余興が楽しかった」と話されるとき笑顔が、何よりうれしいです。先輩方から受け継いだこの歴史ある行事を、今年もがんばります。



町を明るくする存在でありたい

令和7年度能登町文化祭での「能登町音頭」ステージ発表後に撮った写真です。

昨年度は町の文化祭が開催できず、寂しい思いをしましたが、今年度は文化協会の方々のご協力のおかげで開催することができました。例年の場所ではなく、少し不安に感じていましたが数回の練習の成果もあり、無事にそして楽しくステージ発表を務めることができました。ステージから降りたとき、「気持ち明るくなったよ」「ありがとう」と声をかけられ、とてもうれしくなりました。やって良かったと思いました。

能登半島地震から2年。辛い2年間ではありましたが、地区の婦人会が「町を明るくする存在でありたい」と強く思った2年間でもありました。これからも町のために元気な活動を展開していきたいと思っています。

全国女性団体連絡協議会
中部ブロック会議

9/18~19 愛知県

今年の中中部ブロック会議は名古屋能楽堂を会場に行われました。能楽堂なので来賓の方が白足袋をはいて舞台上に登場されたのが印象的でした。開会行事の後は「脳と身体を狂言でリフレッシュ」と題した講演があり、本物の狂言を鑑賞しながらのお話を聞くのは贅沢な時間でした。実際にせりふを発音してとても楽しかったです。

その夜KKRホテルで行われた交流会では愛知県知事のご挨拶や素敵なフラダンスの踊りが続き、会員のみなさんも郡上おどりやダンシングクイーンで大いに盛り上がりました。〇×クイズもありました。2日目はトヨタ産業技術記念館の見学でした。半日ではとうてい見切れないほどの大きな記念館でした。集められた繊維機械などは今も動かせることに驚きました。あたたかい愛知のおもてなしに、次は石川県！と気持ちを新たにしました2日間でした。
(津幡町 小泉)



第30回結核予防関係

婦人団体中央講習会 2/25~26 東京都

結核予防会総裁の秋篠宮妃紀子さまをお迎えし中央講習会が開催されました。今年30年の節目の年で、例年とは少し趣向を変えて企画したとのことでした。講演①②のメインテーマは「多様性」。①では尾身茂先生から「感情力の強化」について教わりました。②の講師は女装パフォーマーのブルボンヌさん。音楽をかけて会場を回っての登場で一気に盛り上がりました。自己肯定感の大切さ・必要性についてお話されました。装いがテーマを体現していてとても説得力がありました。講演③は「日本の結核・世界の結核」と題して森亨先生のお話で基本的なことや近年の傾向など幅広く学びました。2日目、複十字シール運動についてのお話の後はグループディスカッション。各グループを紀子さまが回られ視線を合わせてご参加になられました。ご熱心に聞いてくださりお言葉もいただき、得難い経験となりました。

全国のいろんな方と意見交換でき有意義な2日間でした。ありがとうございました。

(小松市 久保)

全国女性団体連絡協議会会長表彰 11/25 (火)

- 役員功労者表彰 能木場由紀子
- 団体表彰 石川県婦人団体協議会

